

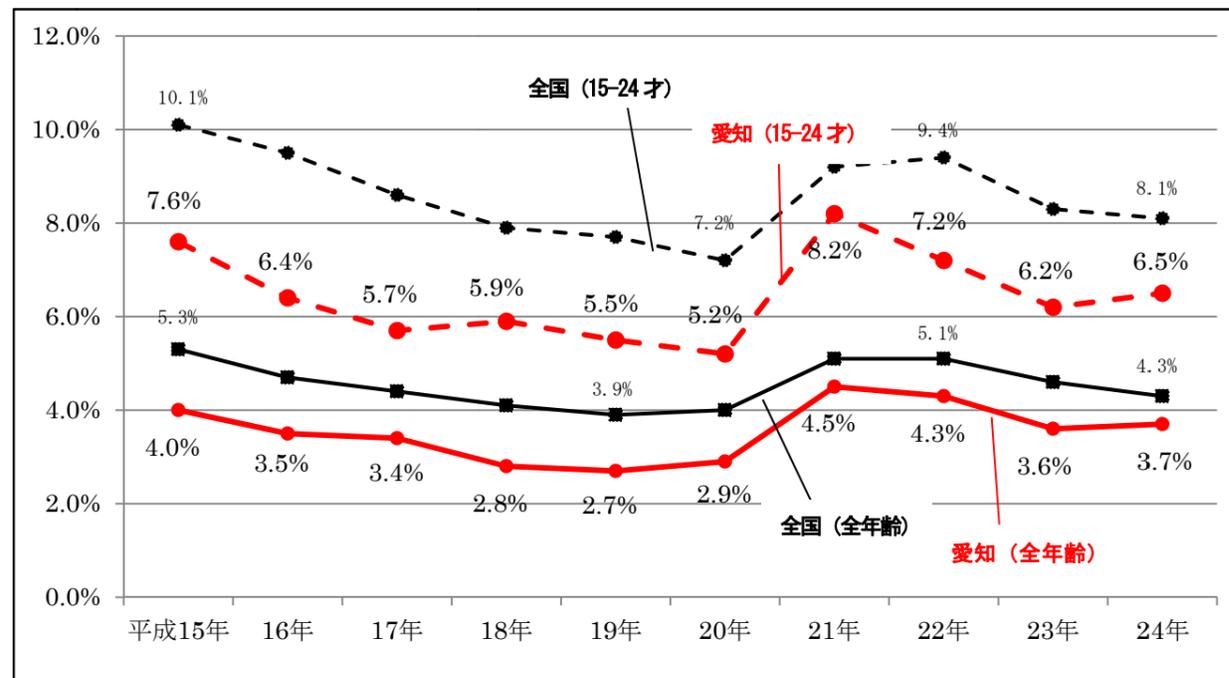
若者

産業構造や雇用形態の変化が加速することが見込まれる中、若者がこうした変化に対応し、能力を高めつつ、これからの社会を生き抜く力を身につけていくことが必要。

- 若者の就職を巡る状況は依然として厳しく、成長段階に応じた**キャリア教育**を実施し、子ども・若者の勤労観、職業観を養うなど、社会的自立ができる力を育成していくことが必要である。
- 当地域においては、**地元の大学志向が高く**、モノづくり分野など、次代の愛知・名古屋の発展を支えていく**専門的知識や高度な技術・技能を備えた、優秀な人材の育成を一貫して進めやすい**状況にある。
- 一方で、**内向き志向になりがちな面**もあり、経済活動のグローバル化が急速に進展する中、全国、海外から多様な人材を呼び込むとともに、**世界を舞台に挑戦し、活躍できる人材を育成**することが急務である。

(図表 1-1) 若年層の失業率

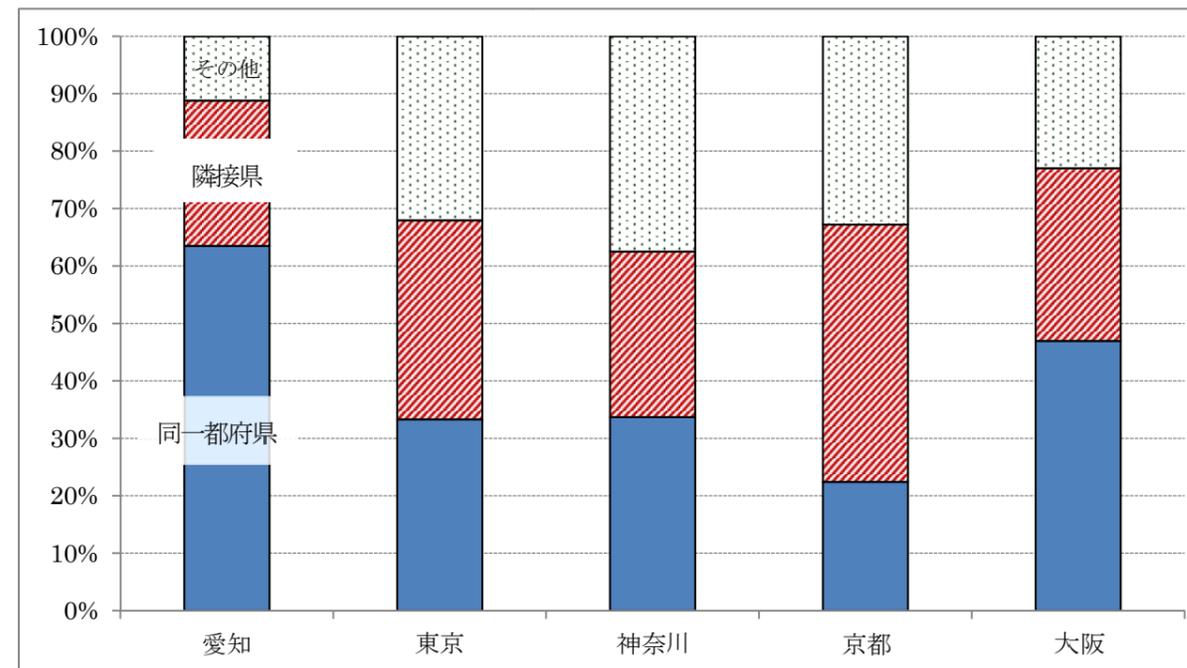
愛知の若年層（15～24 才）の失業率は、全年齢に比べて3%ポイントほど高い状況で推移している。全国も同様に若年層の失業率が高くなっている。



資料：総務省「労働力調査」(各年)

(図表 1-2) 大学入学者の出身高校の所在地

愛知の大学では県内高校の出身者が6割を超えており、さらに、隣接県の出身者を含めれば9割近く、地元出身者の割合が大変高い状況となっている。



資料：文部科学省「学校基本調査」(平成24年度)

(図表 1-3) 日本の学生の英語力

TOEFL (英語圏の高等教育機関が入学希望者の英語力を判定する際に用いる英語テスト) によれば、グローバル人材に必要な能力の基礎となる英語力について、日本の学生の成績は芳しくない。

<全体順位> (163か国中)

順位	国名	TOEFL スコア
1位	オランダ	100
2位	デンマーク	99
3位	シンガポール オーストリア	98
...
80位	韓国	81
...
105位	中国	77
...
135位	カメルーン トーゴ クウェート 日本	70
139位	ギニア シエラレオネ	69
...
163位	モータリニア	58

<アジア内順位> (30か国中)

順位	国名	TOEFL スコア
1位	シンガポール	98
2位	インド	92
3位	マレーシア パキスタン フィリピン	88
...
9位	韓国	81
...
16位	中国	77
...
24位	アフガニスタン モンゴル ベトナム	73
27位	日本	70
28位	ラオス人民民主共和国	67
29位	タジキスタン	66
30位	カンボジア	63

資料：ETS-Test and Score Data Summary for TOEFL Internet-based and Paper-based Tests January 2010—December 2010 Test Data